

小さな自然のチカラも、集まれば大きなエネルギーに
いろいろあるよ! 「再生可能エネルギー」

太陽光発電



太陽の光エネルギーを太陽電池で電気に換えます。家庭用から大規模発電用まで導入は広がっています。

メリット ○相対的にメンテナンスが容易。
○屋根など限られたスペースでも設置可能
課題 ●天候により発電出力が左右され、夜間は発電できない。

風力発電



風力で風車を回し、その回転運動を発電機に伝えて電気を起こします。

メリット ○大規模に開発した場合、発電コストが火力、水力並みに抑えられる。
○風さえあれば、昼夜を問わず発電できる。
課題 ●風況により発電出力が左右される。

水力発電



ダムなどの落差を活用して水を落下させ、その際のエネルギーで発電します。現在では農業用水路や小さな河川でも発電できる中小規模のタイプが注目されています。

メリット ○安定した発電が可能。
課題 ●中小規模タイプは相対的に発電コストが高く、水利権の調整が必要。

地熱発電

地下に蓄えられた地熱エネルギーを蒸気や熱水などで取り出し、タービンを回して発電します。使用した蒸気は水にして、還元井で地中深くに戻されます。日本は火山国で、世界第3位の豊富な資源があります。

東郷温泉、皆生温泉で、温泉熱を利用したバイナリー発電を検討中。

メリット ○出力が安定しており、大規模開発が可能。○昼夜を問わず24時間稼働できる。
課題 ●開発期間が10年程度と長く、開発費用も高額。また、温泉施設などと開発地域が重なるため地元との調整が必要。

バイオマス発電

動植物などの生物資源(バイオマス)をエネルギー源にして電気や熱を作ります。建築廃材、農業残渣、食物廃棄物など様々な資源をエネルギーに変換します。

メリット ○資源の有効活用で廃棄物の削減に貢献。○天候などに左右されず、発電できる。
課題 ●原料の安定供給の確保や、原料の収集、運搬、管理にコストがかかる。

太陽熱、バイオマス熱、雪氷熱、地中熱、温度差熱、バイオ燃料などの再生可能エネルギー熱利用も実用化されています。

とっとり自然環境館

「とっとり次世代エネルギーパーク」の中核施設として、再生可能エネルギーや環境保全活動に関する情報発信、県内エネルギー施設の紹介をしています。また、ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク(中面・施設⑨)に隣接しており、そのガイダンス施設にもなっています。

館内には再生可能エネルギーを体験できる設備やパネルを展示しているほか、エネルギー教室の開催など、子どもから大人まで、見て、触れて、学べる施設です。



とっとり自然環境館

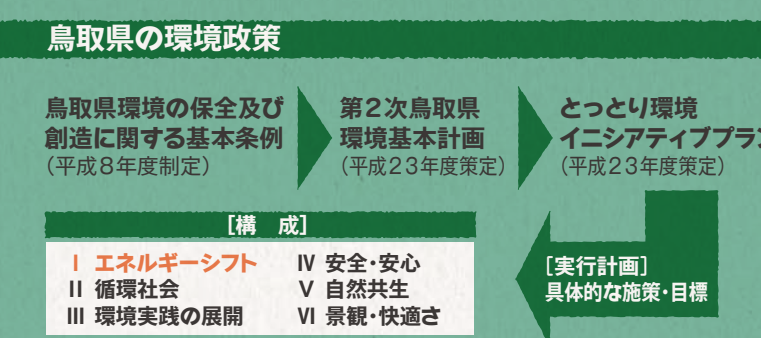
〒683-0104 米子市大崎3421-9
tel.0859-21-8533 fax.0859-21-8534
年中無休(年末年始のみ休館)
入館無料 10:00~17:00
http://www.eco-tottori.com/kankyokan
車/JR米子駅から約12分、米子ICから約25分、米子鬼太郎空港から約10分
バス/日ノ丸バス、内浜線下腹中津行、大崎中1区バス停下車徒歩約15分

「再生可能エネルギー」を
大人も子どもも
楽しく学ぼう!

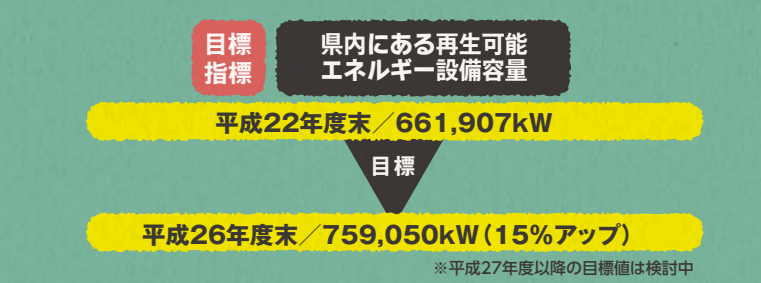
とっとり次世代エネルギーパーク

鳥取県内には、豊かな自然が生み出すエネルギーがたくさん!

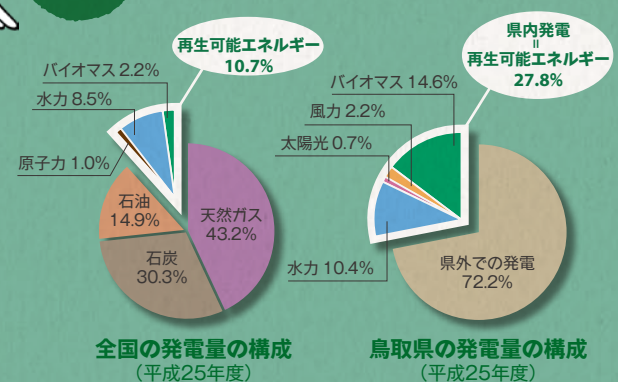
鳥取県の再生可能エネルギー導入推進の取組み



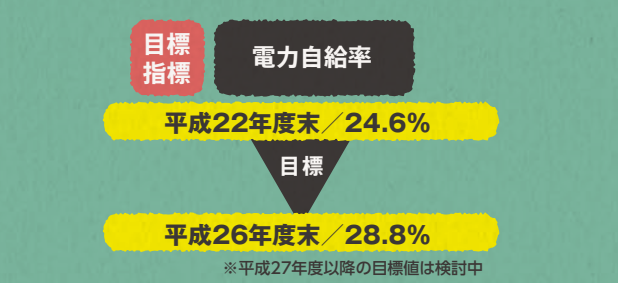
1-1 温室効果ガス削減に向けた再生可能エネルギーの導入加速



再生可能エネルギーの導入状況



1-2 エネルギー資源多様化促進の検討



「とっとり次世代エネルギーパーク」では

再生可能エネルギーへの理解を深め、エネルギー施設を知ってもらい、より身近に感じてもらうため、夏休みエネルギーツアーや写真コンテストなどを実施しています。

開催時期や参加方法などは、鳥取県のホームページ/とりネット
<http://www.pref.tottori.lg.jp/223773.htm>
により、お知らせしていますのでご覧ください。

「とっとり次世代エネルギーパーク」に関するお問い合わせ先

鳥取県生活環境部 環境立県推進課
〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地
tel.0857-26-7895 fax.0857-26-8194



地域で家族で見学してみよ!

次世代エネルギーはこんな身近にあるんだ!